

## ○ 本とりまとめのねらい

### 【位置付け】

第2次国土形成計画（平成27年8月閣議決定）で示された「我が国の経済成長を支える『稼げる国土』の形成」に向け、地域の独自の個性を活かし、産業の振興を図るために以下の事項の調査を進めており、②の検討結果についてとりまとめたもの。

- ① 地方都市を中心とした地域発イノベーションの創出、
- ② 大都市圏の整備を通じた地方都市等との重層的な連携、  
これらを促進するための知的対流拠点のあり方等について調査を行うとともに、  
これらを踏まえ、
- ③ 生産性を高め、各地域の重層的な対流による「稼げる国土」のあり方

### 【ねらい】

大都市の「知的対流拠点」やヒト・モノ・カネ・情報の対流を促進する仕組みの中で、最新の事例を取り上げ、イノベーション創出や大都市圏と地方都市等との連携におけるそれらが担う役割の重要性を示す。

## ○ 大都市圏と地方都市等との重層的な連携に向けて

### （1）大都市の「知的対流拠点」について（18事例）

ヒト・モノ・カネ・情報が集積しやすく、そもそもとして「知的対流拠点」が形成されやすい大都市圏において、民間事業者が関与する場合と公的機関が関与する場合の特徴について整理を行った。

#### 「民間事業者」の取組の特徴

補助金等の公的支援が無くとも設置・運営

その運営のみで収益を出すのは困難な一方、自身のエリア価値向上や、育てた企業が自身の本業強化に貢献することを期待

#### 「公的機関」が主導又は主体の取組の特徴

地域経済活性化や起業促進といった横断的な目的

民間事業者の取組に比して、取り扱う対象分野が幅広い

### 大都市の「知的対流拠点」の整理

【分類1】 コワーキングスペース等といった「対流の場」の提供を通じ、自社ブランドを高めるための民間事業者の取組

【分類1-1】 自身の開発エリア全体の価値向上を期待しての取組

【分類1-2】 育てた企業が自身の本業強化に貢献することを期待しての取組

【分類1-3】 自社の既存事業に捉われず、企業としての付加価値向上のための取組

【分類2】 対流促進や産学連携等を通じ、地域経済活性化や起業促進を目的とした公的機関が主導又は主体の取組

※設置・運営する上で、利用者同士を繋ぎ合わせる「コミュニケーター」など、積極的なコミュニケーションによる「効果的な対流」を引き起こすための機能を有することの重要性を示すとともに、今後グローバルに繋がる取組の進展を強く期待。

### （2）ヒト・モノ・カネ・情報の流れを生み出すしくみについて（16事例）

我が国全体の産業競争力の向上に資する国土の構築に向け、大都市圏と地方都市等とを結ぶ新たなヒト・モノ・カネ・情報の流れを生み出すことが重要であることから、民間事業者が関与する場合と公的機関が関与する場合の特徴について整理を行った。

#### 「民間事業者」の取組

公的機関では、手の届かない領域、気付くことが困難な領域でのマッチングを推進

例)・暗黙知を含む非公開情報人づてに収集・蓄積してものづくりに係るマッチングの取組  
・人材のレンタル移籍を推進する取組

公的機関の取組を効果的に補完

#### 「公的機関」の取組

以下の観点から様々なニーズに係るマッチングを推進

- ① 「大都市圏 × 大都市圏」
- ② 「大都市圏 × 地方都市等」
- ③ 「地方都市等 × 地方都市等」

# 大都市圏と地方都市等の重層的な連携に向けて ～大都市の「知的対流拠点」を中心に～

国土審議会計画推進部会稼げる国土専門委員会 2018年とりまとめ 概要 (2/2)

## (3) 大都市圏と地方都市等との連携について (6事例)

大都市と地方都市等との連携により、**新しい産業の創出や稼げる地域の形成を推進し、地域の活力に取り込んだ事例**の特徴について整理を行い、大きく以下の2つに分類できると考えられる。

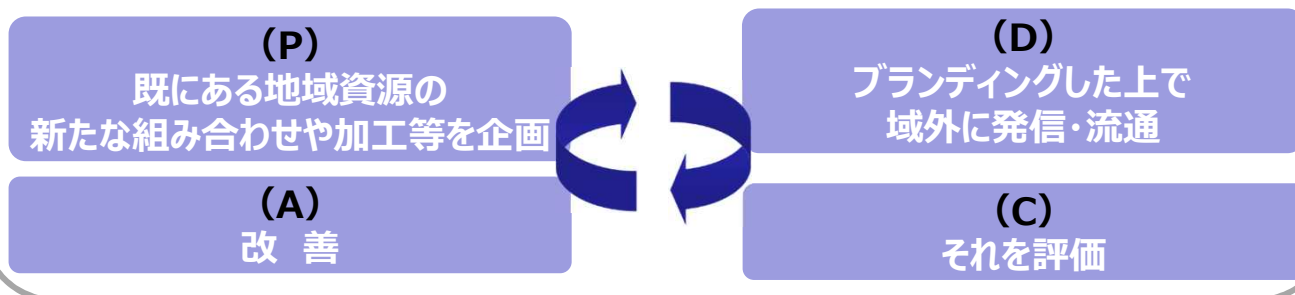
### 分類①

新機能を大都市圏から導入して取組推進

### 分類②

従来資源の活用を契機に大都市圏との連携を広げながら取組推進

地方都市等が、大都市圏や他の地方都市等のヒト・モノ・カネ・情報と効率的かつ効果的な融合を行うことで、**イノベーション創出に必要な「知恵・資金・人材(ノウハウ)」の獲得**を通じ、PDCAサイクルとなるストーリー構築が期待される。



## とりまとめ

### ①ロードマップなき時代におけるイノベーションの創出に向けて

現時点においてその明確なコンセプトやロードマップがはっきりしていない第四次産業革命の実現に向け、**「予定調和なき対流」によるイノベーション創出に繋がる様々な分野のヒトや情報が集積する場**が求められており、結果、**交通利便性が高く、ヒトや情報の集積が容易な大都市の「知的対流拠点」が重要な役割**を担う。

### ②大都市圏と地方都市等との重層的な連携に向けて

**(1)及び(2)で示した取組の積極的な活用**により、大都市圏や他の地方都市等とのヒト・モノ・カネ・情報の連携を推進することで、**大都市圏と地方都市等との重層的な連携が生み出され、ひいては、地域活性化の契機や地域発イノベーション創出**に繋がることから、**こうした取組の積極的な活用が可能となるような環境整備の方策の検討が必要**。

## ○ 全体とりまとめの方向性

スーパー・メガリージョン構想検討会との連携や新たな事例調査等を通じた**新たな時代の「知的対流拠点」のあり方**を整理するとともに、**各地域の重層的な対流を促進する「稼げる国土」のあり方**について検討を行う。

(1)大都市の「知的対流拠点」

※ 下記一覧表は、立地に着目して東から西へ順に列挙。

	施設名称・(設置・運営者)	所在地	概要
1.	いいオフィス上野 (株)LIG	東京都台東区 (上野エリア)	クリエイター向けのコワーキングスペースを整備・運営。主な利用者は、ウェブサイト制作事業者やクリエイターである個人事業者やベンチャー企業等。(株)LIGはウェブサイト制作等を事業内容とする企業であり、ウェブを活用した地方プロモーション事業も手掛けているため、本施設を活用して地方自治体のプロモーションイベントを頻繁に開催。
2.	Clipニホンバシ (三井不動産(株))	東京都中央区 (日本橋エリア)	三井不動産(株)のベンチャー共創事業「31VENTURES」のオフィスの1つで、本事業の会員を対象としたコワーキングスペース。Clipニホンバシを含む6つの施設を用意し、事業規模や成長スピードに合わせた多彩な空間を提供、専属のコンサルスタッフの配置、ベンチャー企業と大企業の協業創出を目指し各種イベント等を開催。
3.	EGG JAPAN (三菱地所(株))	東京都千代田区 (大丸有再開発エリア内)	ベンチャー企業向けスモールオフィスとビジネスクラブを併設させた施設。家具・通信回線等付きの2~20名向けの様々なタイプのオフィスを提供。同オフィスの入居企業社員、そのサポートをしたい弁護士・会計士、大企業の新規事業担当者等が会員となり、ビジネスクラブ開催イベントで交流。
4.	TIP*S (独)中小企業基盤整備機構	東京都千代田区 (大丸有再開発エリア内)	中小企業や起業に関心がある個人を対象に、学びあいを目的とした対話型ワークショップやビジネス講座、イベントを開催。15~30名程度の規模で平日夕方や夜間に開催されるものが多く、5名の支援スタッフを配置して運営。
5.	SENQ霞が関 (日本土地建物(株))	東京都千代田区 (霞が関・虎ノ門エリア)	中央官庁の霞が関と関連団体や民間企業等の虎ノ門の2つのエリアの中間に位置し、「LEAD JAPAN」をコンセプトに、様々な人が集まりオープンイノベーションを促進するコワーキングスペースを整備・運営。主な利用者は、都内の大企業、中央官庁(経済産業省)、地方自治体、地方企業の支所、ベンチャー企業、研究機関等。
6.	LODGE (ヤフー(株))	東京都千代田区 (紀尾井町エリア)	日本最大級(総面積1,330㎡)のコワーキングスペース。会員登録が不要で身分証明書を提示すれば小学生以下の単独利用以外なら誰でも無料(2018年1月時点)で利用できる。コーディネーターの役割を担う担当社員を配置。
7.	Creative Lounge MOV (コクヨ(株))	東京都渋谷区 (渋谷ヒカリエ内)	会員制のコワーキングスペース。IT系等多様な者が利用。Creative Lounge MOVが入居する渋谷ヒカリエの8階は、都市再生特別地区における公共・公益施設として位置づけられている。
8.	KDDI∞Labo (KDDI(株))	東京都渋谷区 (渋谷ヒカリエ内)	ベンチャー企業と既存企業が連携し事業共創を目指すプラットフォームを提供する施設。一年の期間でプログラム参加者が募集され、KDDI社員のほか、弁護士や投資家などのアドバイザーや各種企業のサポートを受けながら事業の共創に取り組む。
9.	ファブラボ渋谷 (一社)デジタルファブリケーション協会	東京都渋谷区 (宇田川エリア)	デジタルファブリケーション(3Dプリンター、レーザーカッターなどのコンピュータと接続された工作機械)を備えた工房。運営団体が有する国内18か所及び海外のネットワークを通じて、国内各地のファブラボの会員と交流。
10.	カタリストBA (東京急行電鉄(株)、コクヨ(株)、春蔭プロジェクト(株))	東京都世田谷区 (二子玉川再開発エリア内)	施設内は、カタリストBA共有エリアと、「co-lab二子玉川」(春蔭プロジェクト(株)が都内数ヶ所で運営するコワーキングスペース「co-lab」の一つ)の占有エリアに分かれ、二子玉川という郊外立地にチャレンジ。個人のクリエイターや起業家を中心に、大企業、世田谷区、地域住民など多様な主体がまちづくり活動のために利用する場になっている。(都内唯一のセグウェイの公道走行ツアーの拠点、など)
11.	名古屋大学ナショナルイノベーションコンプレックス (国立大学法人名古屋大学)	名古屋市千種区 (名古屋大学東山キャンパス内)	愛知県と豊田市、地元の大手自動車メーカーであるトヨタ自動車(株)との共同申請により文部科学省の事業採択を受けて名古屋大学内に整備された産学官連携での研究開発施設。拠点長にはトヨタ自動車(株)の社員が就任し、同社等と連携した研究開発を進めている。
12.	医療デザイン研究センター (公立大学法人名古屋市立大学)	名古屋市瑞穂区 (名古屋市立大学病院内)	産学官連携により「工業デザイン」を導入した医療機器や臓器モデル等を開発する研究センター。本施設のセンター長は三菱自動車工業(株)のデザイナー出身で、名古屋市立大学附属環境デザイン研究所初代所長も歴任しており、その経験やノウハウを医療分野へ投入。
13.	産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ (大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院)	大阪府吹田市 (大阪大学吹田キャンパス内)	大阪大学大学院医学系研究科及び医学部附属病院の総力を結集し、大学を起点とした健康医療分野のクロス(オープン)イノベーションを目指し、多様な企業・研究機関や行政機関との連携や医療・健康分野の知財戦略、ベンチャー設立と運営の支援等を実施。
14.	大阪商工会議所 (大阪商工会議所)	大阪市中央区 (大阪商工会議所ビル内)	全国400以上の商工会議所とともに、登録企業の情報の検索や登録企業への商談の相談等ができる商取引支援サイトを運営。在阪企業をはじめとした企業・団体等が利用する小~大規模の会議室も提供。
15.	メビック扇町 (設置:大阪市、運営:(公財)大阪市都市型産業振興センター)	大阪市北区 (カンテレ扇町スクエア内)	支援対象をクリエイター(映像制作、デザイン、WEB制作、建築・設計などが多い)に特化した施設。交流スペース、ロビースペースの貸出、クリエイターが登録されたデータベースの運営、交流・マッチングイベント開催といったサービスを提供。
16.	GVH#5 (阪急電鉄(株))	大阪市北区 (梅田エリア)	新規創業のうちシードステージをターゲットとした会員制のコワーキングスペース。関西の鉄道事業者にとって初の取組として本施設を開設・運営。地下街等を経由し、梅田エリアの各鉄道駅にアクセスでき、利便性が高い立地。
17.	ナレッジキャピタル (一社)ナレッジキャピタル、(株)KMO	大阪市北区 (うめきた再開発エリア内)	「うめきた再開発エリア」グランフロント大阪にある開発事業者を構成員とした組織で運営される知的創造拠点。オフィス、会員制サロン、ショールーム、シアターなどの様々な施設を設置・運営。
18.	スタートアップカフェ (設置:福岡市、運営:(株)九州TSUTAYA)	福岡市中央区 (天神エリア)	福岡市からの委託を九州TSUTAYAが受けて運営される施設で、創業に関する様々な相談の対応やセミナー・イベント開催、スタートアップ企業と働きたい人とのマッチングや、コワーキングスペースの無料提供を実施。



(2) ヒト・モノ・カネ・情報の流れを生み出すしくみ

主体区分	分類	事業名・(実施主体)	概要
公的機関	企業の持つ技術・経営資源等のマッチング	インターネットビジネスマッチング (株)日本政策金融公庫	ビジネスパートナー探しのためのビジネスマッチングサイトの運営や、相談機関の紹介などを実施。
		J-GoodTech (独)中小企業基盤整備機構	日本の中小企業が有するニッチトップやオンリーワンなどの優れた技術・製品情報を、Webマッチングサイトを通じて国内大手メーカーや海外企業に向けて発信。
		ビジネスマッチングサイトTTPP (独)日本貿易振興機構	国際BtoB取引(原料・部品・商品や、生産技術・ビジネスノウハウ等)に関わるビジネスパートナーやビジネスニーズに関する情報を登録・掲載。
		地域復興マッチング「結の場」 (復興庁)	被災地域の企業が抱える多様な経営課題の解決を図るため、大手企業等の経営資源(技術、情報、販路など)とそれを必要とする被災企業をマッチングする場を提供。
	人材のマッチング	プロフェッショナル人材戦略拠点 (内閣府 地方創生推進室)	各道府県にプロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、地域企業の「攻めの経営」への転身を実践していくプロフェッショナル人材を、連携する民間人材ビジネス事業者や都市部大企業等とのマッチングを通じて提供。
		大都市の経営人材と、地域に根づいた地方企業とのマッチング (株)日本人材機構	大都市で活躍する経営人材と、地域に根差し、地域をけん引する役割が期待される地方の成長企業を結び、人材の力による地方創生を目指す。
	観光・スポーツ等のマッチング	Sports Camp Japan (全国知事会)	スポーツ合宿マッチングサイトを通じて、地方のスポーツ合宿誘致を支援。全国550箇所を超える地方公共団体から提供されたスポーツ施設・宿泊施設に関するデータベースから、条件に合わせた最適な施設を検索可能。
	資金のマッチング	地域活性化ファンド (株)地域経済活性化支援機構	地域の経済成長を牽引する事業者を支援するためのファンド。ファンドを地域金融機関等と共同運営することで、金融機関等の支援能力向上に寄与することにより、各地域における事業者に対する支援の充実を期待。
		地域おこし協力隊クラウドファンディング (一社)移住・交流推進機構	全国の地方自治体における地域おこし協力隊の取組やプロジェクトに対して寄付(ふるさと納税等)をすることで、プロジェクトの立ち上げ等に必要な資金援助や、プロジェクトの成功に寄与。
	自治体間等連携	特別区全国連携プロジェクト (特別区長会)	特別区(東京23区)が、全国の各地域と産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野での新たな連携を模索し、東京を含めた各地域の経済の活性化、まちの元気につながるような取組を展開。
多様な主体との連携 (神奈川県川崎市)		地域課題の解決・魅力の向上を目的として、企業、大学、他自治体等の多様な主体と、それぞれの「特徴」と「強み」を活かした連携を推進。(例:川崎モデル(地域産業活性化を目的として大企業等を中小企業に紹介し、中小企業の製品開発等を支援)による宮崎県、富士宮市等との連携)	
民間事業者	ヒトの流れ	(一社)日本ニアショア開発推進機構	システム開発の国内回帰を図る「ニアショア開発」の推進
		(株)ローンディール	人材のレンタル移籍(出向)の推進(Loan DEAL(ローンディール))
	モノの流れ	(株)フォーディソン	鮮魚卸売サイト「魚ポチ(ウオポチ)」の運営
	カネの流れ	(株)サーチフィールド	地域特化クラウドファンディング「FAAVO(ファーボ)」の展開
情報の流れ	(リンカーズ(株))	暗黙知を含む技術情報による企業の技術パートナー探索・マッチング	

(3) 大都市圏と地方都市等の連携

分類	取組主体	取組地域	取組名称
新機能を大都市圏から導入して取組推進	大都市圏からの民間資金導入や研究機関誘致により推進する産学連携の取組事例	東北大学、東京エレクトロン(株) 鶴岡市、ヤマガタデザイン(株)、 慶應義塾大学	宮城県仙台市 山形県鶴岡市
	大都市圏からの新たな分野の産業誘致を推進する取組事例	宮崎市	宮崎県宮崎市
		日南市、(株)油津応援団	宮崎県日南市
	従来資源の活用を契機に大都市圏との連携を広げながら取組推進	西栗倉村、(株)西栗倉・森の学校 豊岡市、KDDI(株)	岡山県英田郡西栗倉村 兵庫県豊岡市